

経度	141.13427	
緯度	38.76788	
河川名	迫川	
参加人数	6 人	
調査地点名	川北河川公園	
調査日時	2018年7月23日 15時	
天気	はれ	
水温	不明 °C	
川幅	不明 m	
生物を採取した場所	上流から見て左岸	
水深	不明 cm	
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)	
川底の状態	不明	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	不明	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)		
魚類	カワバタモロコ	ツチフキ
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類				
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見		○			
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数				
	2. ●印の個数				
	3. 合計(1.欄+2.欄)				
その地点の水質階級		水質階級 不明			

調査団体名：宮城県岩ヶ崎高等学校(科学部)

地点番号：48(7月)

経度	140.98848	
緯度	38.82749309	
河川名	三迫川	
参加人数	8 人	
調査地点名	栗駒岩ヶ崎円鏡寺後	
調査日時	2018年7月14日 10時	
天気	はれ	
水温	21.5 °C	
川幅	25 m	
生物を採取した場所	・川を中心 ・上流から見て右岸 ・上流から見て左岸	
水深	50 cm	
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)	
川底の状態	頭大の石が多い	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	タニガワカゲロウ	ヒゲナガカワトビケラ
	スジエビ	
魚類		
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ			●	
	3. カワゲラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類	○			
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				●
	9. ヤマトシジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	2	1	0	0
	2. ●印の個数	1	1	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	3	2	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

調査団体名：宮城県岩ヶ崎高等学校(科学部)

地点番号：48(8月)

経度	140.98848	
緯度	38.82749309	
河川名	三迫川	
参加人数	7 人	
調査地点名	栗駒岩ヶ崎円鏡寺後	
調査日時	2018年8月26日 9時	
天気	雨	
水温	17.0 °C	
川幅	25 m	
生物を採取した場所	・川を中心 ・上流から見て右岸 ・上流から見て左岸	
水深	60 cm	
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)	
川底の状態	頭大の石が多い	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	少しにごっている	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	タニガワカゲロウ	ヒゲナガカワトビケラ
	スジエビ	ヌマエビ
	ガムシ	イトトンボ
魚類	アブラハヤ	
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				●
	3. カワゲラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類	○			
	7. フユ類				
	8. ヘイトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ	○			
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				●
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	2	2	0	0
	2. ●印の個数	1	1	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	3	3	0	0
	その地点の水質階級	水質階級 I			

経度	140.69114	
緯度	38.24457	
河川名	名取川	
参加人数	6 人	
調査地点名	かにかね温泉付近	
調査日時	2018年6月19日 14時	
天気	くもり	
水温	19 °C	
川幅	25 m	
生物を採取した場所	上流からみて右岸	
水深	25 cm	
流れの速さ	速い(毎秒60cm以上)	
川底の状態	その他	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	オタマジャクシ	
魚類	ハゼ科	ウグイの稚魚
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類				●
	7. フユ類				
	8. ヘイトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10.ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1.○印と●印の個数	1	0	0	0
	2.●印の個数	1	0	0	0
	3.合計(1.欄+2.欄)	2	0	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

経度	140.83445	
緯度	38.15591	
河川名	川内沢川	
参加人数	12 人	
調査地点名	愛島台ポンプ場 下流	
調査日時	2018年7月28日 10時	
天気	くもり	
水温	25.0 °C	
川幅	3.0 m	
生物を採取した場所	・川の中心 ・上流から見て左岸	
水深	10 cm	
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)	
川底の状態	こぶし大の石が多い	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、エビ、カニ類)	ガガンボ	ヌカエビ
魚類	アブラハヤ	
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類			●	
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				●
	6. ヒラタカゲロウ類	○			
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ	○			
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類	○			
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類	○			
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ	○			
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトシジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトノソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	5	2	0	0
	2. ●印の個数	2	0	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	7	2	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

経度	140.78618	
緯度	38.27756	
河川名	広瀬川	
参加人数	6 人	
調査地点名	青葉区落合宮城広瀬高校北側	
調査日時	2018年6月19日 14時	
天気	くもり	
水温	17 °C	
川幅	25 m	
生物を採取した場所	・上流から見て右岸 ・上流から見て左岸	
水深	25 cm	
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)	
川底の状態	頭大の石が多い	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、エビ、カニ類)	シマアメンボ	ヌカエビ
	クロツツビケラ	サナエトンボ
	アメンボ	ウルマーシマトビケラ
	オタマジャクシ	
魚類	ハゼ科	タモロコ
水草類		
鳥類	ウグイス	ヒヨドリ
その他 気付いたこと	pH 7.3	

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ	○			
	3. カワゲラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				●
	6. ヒラタケゲロウ類				●
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ	○			
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジジミ				
水質階級 III	1. イソツツムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				●
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ	○			
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	4	0	1	1
	2. ●印の個数	2	0	1	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	6	0	2	1
	その地点の水質階級	水質階級 I			

調査団体名：宮城県仙台第二高等学校(生物部)

地点番号：313-②(6月)

経度	140.85971	
緯度	38.26145	
河川名	広瀬川	
参加人数	7 人	
調査地点名	仲の瀬橋	
調査日時	2018年6月29日 16時	
天気	はれ	
水温	24.1 °C	
川幅	10 m	
生物を採取した場所	上流から見て左岸	
水深	12 cm	
流れの速さ	速い(毎秒60cm以上)	
川底の状態	こぶし大の石が多い	
水のおい	においが感じられる(ドブ、石油、薬のような不快感のあるにおい)	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、エビ、カニ類)	モズクガニ	
魚類	ウグイ	
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと	ゴミが所々に捨てられていた。	

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				●
	3. カワゲラ類	○			
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類	○			
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ				●
	9. ヤマトビケラ類	○			
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				●
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトシジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	5	1	0	0
	2. ●印の個数	2	1	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	7	2	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

経度	140.85971	
緯度	38.26145	
河川名	広瀬川	
参加人数	4 人	
調査地点名	仲の瀬橋	
調査日時	2018年9月28日 14時	
天気	はれ	
水温	18.4 °C	
川幅	15 m	
生物を採取した場所	上流から見て右岸	
水深	14 cm	
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)	
川底の状態	こぶし大の石が多い	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	タニガワカゲロウ	コカゲロウ
魚類		
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミズムシ	○			
	3. カワゲラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類		●		
	6. ヒラタカゲロウ類		●		
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10.ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類	○			
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトロソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミズムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1.○印と●印の個数	3	1	0	0
	2.●印の個数	2	0	0	0
	3.合計(1.欄+2.欄)	5	1	0	0
その地点の水質階級		水質階級 I			

経度	140.61971
緯度	38.19104
河川名	北川
参加人数	22 人
調査地点名	内木戸橋
調査日時	2018年7月9日 10時
天気	はれ
水温	20 °C
川幅	10 m
生物を採取した場所	・川の中心 ・上流から見て左岸
水深	15 cm
流れの速さ	不明
川底の状態	・頭大の石が多い ・こぶし大の石が多い
水のおい	においは感じられない
水のごり	透明またはきれい
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	
魚類	
水草類	
鳥類	
その他 気付いたこと	

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミズムシ	○			
	3. カワゲラ類		●		
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類		●		
	6. ヒラタカゲロウ類	○			
	7. フユ類	○			
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソコツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミズムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	5	0	0	0
	2. ●印の個数	2	0	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	7	0	0	0
その地点の水質階級		水質階級 I			

経度	140.73877	
緯度	38.05161	
河川名	白石川	
参加人数	16 人	
調査地点名	大河原町末広橋の下	
調査日時	2018年7月25日 9時	
天気	はれ	
水温	20 °C	
川幅	90 m	
生物を採取した場所	上流から見て右岸	
水深	30 cm	
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)	
川底の状態	・頭大の石が多い ・砂と泥 ・コケ	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	少しにごっている	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	アメンボ	ゲンゴロウ類
	カゲロウ類の幼虫	アミ類がたくさん
	カエル	
魚類	ドジョウ	何かの稚魚が数匹
水草類		
鳥類	カルガモ	
その他 気付いたこと	・晴れが続いているため水量は多くない。 ・水底の石はぬめりが多く、流れの弱いところは、水たまりもある。 ・昨年、夏祭り後、活水を流していた場所の近くであるとのこと。	

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類				
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナ類				
	4. ゲンジホタル				
	5. コオニヤマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類	○			
	4. ニホントロソコエビ				
	5. シマイシビル	○			
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				●
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				●
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	0	0	2	2
	2. ●印の個数	0	0	0	2
	3. 合計(1.欄+2.欄)	0	0	2	4
その地点の水質階級		水質階級 IV			

経度	140.6584233
緯度	38.08953747
河川名	松川
参加人数	4 人
調査地点名	松川橋から下流へ20m
調査日時	2018年6月26日 16時
天気	くもり
水温	24 °C
川幅	5 m
生物を採取した場所	上流から見て右岸
水深	20 cm
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)
川底の状態	こぶし大の石が多い
水のおい	においは感じられない
水のごり	少しにごっている
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	ヒゲナガカワトビケラ類(一番多く見つかった)
	アメンボ
	スジエビ(3cm)ほど
魚類	小魚(1cmほど)沢山いた
水草類	
鳥類	
その他 気付いたこと	本来の川幅はもっと広いが、 中州が年々大きくなり、こち ら側の川幅が狭くなってきて いる。

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワケラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタケゴロ類				●
	7. フユ類				
	8. ヘイトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				●
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	2	0	0	0
	2. ●印の個数	2	0	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	4	0	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

経度	140.6584233	
緯度	38.08953747	
河川名	松川	
参加人数	3 人	
調査地点名	松川橋から下流へ20m	
調査日時	2018年8月1日 14時	
天気	はれ	
水温	29 °C	
川幅	5 m	
生物を採取した場所	上流から見て右岸	
水深	15 cm	
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)	
川底の状態	こぶし大の石が多い	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	ヒゲナガカワトビケラ類	アメンボ
魚類	小魚	
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと	中州と川岸の間の調査地点 だが中州に草が茂ってい て、川幅がさらに狭くなった。	

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類			●	
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				●
	6. ヒラタカゲロウ類	○			
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトシジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトノソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	3	0	0	0
	2. ●印の個数	2	0	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	5	0	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

調査団体名：白石市立深谷小学校

地点番号：417

経度	140.6272981
緯度	38.03499653
河川名	大太郎川
参加人数	9 人
調査地点名	大太郎川付近
調査日時	2018年7月10日 10時
天気	はれ
水温	21 °C
川幅	1.2 m
生物を採取した場所	川を中心
水深	30 cm
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)
川底の状態	・頭大の石が多い ・こぶし大の石が多い
水のおい	においは感じられない
水のごり	透明またはきれい
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	ヒゲナガカワトビケラ
魚類	
水草類	
鳥類	
その他 気付いたこと	

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類				●
	7. フユ類				
	8. ヘイトンボ				●
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				●
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトロソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	2	1	0	0
	2. ●印の個数	2	1	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	4	2	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

経度	140.8335238	
緯度	37.84418065	
河川名	雉子尾川	
参加人数	23 人	
調査地点名	佐野西上地内	
調査日時	2018年8月25日 13時	
天気	はれ	
水温	24 °C	
川幅	3.9 m	
生物を採取した場所	上流から見て右岸	
水深	28 cm	
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)	
川底の状態	頭大の石が多い	
水のおいしさ	においは感じられない	
水にごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、エビ、カニ類)	ヌマエビ	イトトンボ
	ゲンゴロウ	コオイムシ
	チラトビケラ	
魚類	カジカ	ギバチ
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと	ツチガエル多数	

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類	○			
	4. サワガニ	○			
	5. ナガレトビケラ類				●
	6. ヒラタカゲロウ類				
	7. ブユ類	○			
	8. ヘイトンボ	○			
	9. ヤマトビケラ類				
	10. コエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類	○			
	4. ゲンジボタル				
	5. コオニヤンマ				●
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類	○			
	9. ヤマトジジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトノソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	5	3	0	0
	2. ●印の個数	1	1	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	6	4	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

調査団体名： 気仙沼市立鹿折小学校

地点番号：503

経度	141.58247	
緯度	38.93109	
河川名	鹿折川	
参加人数	41 人	
調査地点名	小々尻橋 下流側	
調査日時	2018年10月17日 10時	
天気	はれ	
水温	不明 °C	
川幅	不明 m	
生物を採取した場所	不明	
水深	不明 cm	
流れの速さ	不明	
川底の状態	不明	
水のおい	不明	
水のごり	不明	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	トビケラ	カゲロウ
	ウズムシ	
魚類		
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワケラ類	○			
	4. サワガニ	○			
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類				
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ	○			
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	3	0	0	0
	2. ●印の個数	0	0	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	3	0	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

経度	141.4676299	
緯度	38.91592989	
河川名	大川	
参加人数	3	人
調査地点名	県境上流	
調査日時	2018/06/19 10時	
天気	くもり	
水温	16.5	℃
川幅	5	m
生物を採取した場所	上流から見て右岸	
水深	30	cm
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)	
川底の状態	頭大の石が多い	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	ヒル	
魚類		
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類	○			
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類				
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類	○			
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトノソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	2	0	0	0
	2. ●印の個数	0	0	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	2	0	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

経度	141.5025418
緯度	38.91570124
河川名	大川
参加人数	3 人
調査地点名	発電所跡地
調査日時	2018年6月19日 10時
天気	くもり
水温	15.5 °C
川幅	15 m
生物を採取した場所	上流から見て右岸
水深	30 cm
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)
川底の状態	頭大の石が多い
水のおい	においは感じられない
水のごり	透明またはきれい
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	
魚類	
水草類	
鳥類	
その他 気付いたこと	

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類			●	
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類	○			
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類	○			
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	3	0	0	0
	2. ●印の個数	1	0	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	4	0	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

経度	141.5395834	
緯度	38.90939148	
河川名	大川	
参加人数	3 人	
調査地点名	せせらぎ公園	
調査日時	2018年6月19日 9時	
天気	くもり	
水温	16 °C	
川幅	10 m	
生物を採取した場所	上流から見て左岸	
水深	20 cm	
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)	
川底の状態	頭大の石が多い	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	ヒル	
魚類		
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類	○			
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタケゲロウ類				●
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ	○			
	9. ヤマトビケラ類				●
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	2	0	0	0
	2. ●印の個数	2	0	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	4	0	0	0
	その地点の水質階級	水質階級 I			

調査団体名： 気仙沼市立九条小学校

地点番号：505

経度	141.5557
緯度	38.88649
河川名	神山川
参加人数	57 人
調査地点名	神山川平貝橋より160m程上流のせき手前
調査日時	2018年9月12日 9時
天気	くもり
水温	不明 °C
川幅	10 m
生物を採取した場所	・上流から見て右岸 ・上流から見て左岸
水深	20 cm
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)
川底の状態	小石と砂
水のおい	においは感じられない
水のごり	透明またはきれい
その他の生物 (水生昆虫、貝、エビ、カニ類)	
魚類	ウキゴリ
水草類	
鳥類	
その他 気付いたこと	

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類	○			
	4. サワガニ	○			
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタケゲロウ類				●
	7. ブユ類				
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				●
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				●
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ	○			
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	4	1	0	1
	2. ●印の個数	2	1	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	6	2	0	1
その地点の水質階級	水質階級 I				

経度	141.517519
緯度	38.92179398
河川名	八瀬川
参加人数	3 人
調査地点名	八瀬川下流
調査日時	2018年6月19日 10時
天気	くもり
水温	16 °C
川幅	5 m
生物を採取した場所	上流から見て左岸
水深	5 cm
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)
川底の状態	小石と砂
水のおい	においは感じられない
水のごり	透明またはきれい
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	
魚類	
水草類	
鳥類	
その他 気付いたこと	

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類			●	
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタケゲロウ類				●
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類	○			
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトロソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	3	0	0	0
	2. ●印の個数	2	0	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	5	0	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

調査団体名： 気仙沼市立面瀬小学校

地点番号：510

経度	141.5659411	
緯度	38.86676563	
河川名	面瀬川	
参加人数	38 人	
調査地点名	気仙沼板金前	
調査日時	2018年7月17日 10時	
天気	くもり	
水温	20.0 °C	
川幅	3.0 m	
生物を採取した場所	川を中心	
水深	30 cm	
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)	
川底の状態	こぶし大の石が多い	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、エビ、カニ類)	スジエビ	コオイムシ
	モクズガニ	ヌマエビ類
魚類	ヨシノボリ類	ゴリ類
	ウグイ	サケ
	ウナギ	ヌマチチブ
	カジカ	
水草類		
鳥類	カモ	サギ
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類			●	
	4. サウガニ				
	5. ナガレトビケラ類				●
	6. ヒラタケゲロウ類	○			
	7. フユ類	○			
	8. ヘビトンボ	○			
	9. ヤマトビケラ類	○			
	10. ヨコエビ類	○			
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ	○			
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類	○			
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ	○			
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ	○			
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	7	2	1	1
	2. ●印の個数	2	0	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	9	2	1	1
その地点の水質階級	水質階級 I				

経度	141.44173	
緯度	38.68601	
河川名	八幡川	
参加人数	20 人	
調査地点名	地点1(志津川中学校下河川堤工事未実施地点)	
調査日時	2018年6月5日 11時	
天気	はれ	
水温	16.1 °C	
川幅	6.0 m	
生物を採取した場所	・川の中心 ・上流から見て右岸 ・上流から見て左岸	
水深	30 cm	
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)	
川底の状態	・頭大の石が多い ・こぶし大の石が多い ・小石と砂 ・コケ	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、エビ、カニ類)	モンカゲロウ	マダラカゲロウ
	トゲマダラカゲロウ	ヒゲナガワカトビケラ
	コヤマトンボ	コシボソヤンマ
	ミヤマカワトンボ	ヒメサナエ
	キベリマメゲンゴロウ	モンキマメゲンゴロウ
	スジエビ	ヌカエビ
	モクズガニ	トビイロカゲロウ
	ケスジドロムシ	コモチカワツボ
魚類	ヤマメ3匹	アユ2匹
	ウツセミカジカ4匹	シマヨシノボリ10匹
	シマウキゴリ3匹	スミウキゴリ6匹
	ミズハゼ1匹	ヌマチチブ2匹
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと	・両川岸に植物が茂っている	

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワケラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類				●
	7. ブユ類				
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				●
	6. コガタシマトビケラ類	○			
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトシジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトノソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ	○			
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ	○			
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	1	2	1	1
	2. ●印の個数	1	1	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	2	3	1	1
その地点の水質階級	水質階級 II				

経度	141.4443	
緯度	38.682	
河川名	八幡川	
参加人数	20 人	
調査地点名	地点2(志津川中学校下河川堤工事実施中地点)	
調査日時	2018年6月5日 12時	
天気	はれ	
水温	19.3 °C	
川幅	17.2 m	
生物を採取した場所	・川の中心 ・上流から見て右岸 ・上流から見て左岸	
水深	22 cm	
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)	
川底の状態	・こぶし大の石が多い ・小石と砂 ・砂と泥 ・コケ	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、エビ、カニ類)	キベリマメゲンゴロウ	ヒゲナガカワトビケラ類
	汽水性のヨコエビ類	ヌカエビ
	スジエビ	カワゴカイ類
魚類	ボラ67匹	マハゼ3匹
	シロウオ22匹	アユ9匹
	ヌマチチブ3匹	ミミズハゼ3匹
水草類		
鳥類		
その他	・ウミネコが多い ・両川岸はコンクリートで出来た河川堤 ・アオノリ類が生えている→海水の影響あり ・ヒゲナガカワトビケラ類が採集された→水質階級 I or II ?	

淡水・感潮(汽水)の選択		汽水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワケラ類				
	4. サウガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタケケラ類				
	7. ブユ類				
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタケケラ類				
	9. ヤマトシジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトノソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見		○			
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数				
	2. ●印の個数				
	3. 合計(1.欄+2.欄)	0	0	0	0
その地点の水質階級		水質階級 不明			

経度	141.4472	
緯度	38.67751	
河川名	八幡川	
参加人数	20 人	
調査地点名	地点3(南三陸さんさん商店街下)	
調査日時	2018年6月5日 13時	
天気	はれ	
水温	22.9 °C	
川幅	18.4 m	
生物を採取した場所	・川の中心 ・上流から見て右岸 ・上流から見て左岸	
水深	36 cm	
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)	
川底の状態	・頭大の石が多い ・コケ ・その他	
水のおい	においが感じられる(ドブ、石油、薬のような不快感のあるにおい)	
水のごり	少しにごっている	
その他の生物 (水生昆虫、貝、エビ、カニ類)	ケフサイソガニ	イトメ類
	イトゴカイ類	イソシジミ
	アサリ	アカテガニ
	アシハラガニ	汽水性のヨコエビ類
魚類	ウナギ1匹	クサフグ8匹
	マハゼ8匹	アシシロハゼ4匹
	ボラ5匹	ミミズハゼ2匹
	チチブ9匹	
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと	・川底には多数のガレキがある ・ウスバアオノリ、オゴノリが繁茂している→海水の影響がある ・右岸で河川堤の工事を実施している	

淡水・感潮(汽水)の選択		汽水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類				
	7. ブユ類				
	8. ヘビトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトシジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミズ				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見		○			
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数				
	2. ●印の個数				
	3. 合計(1.欄+2.欄)	0	0	0	0
その地点の水質階級	水質階級 不明				

経度	141.08219	
緯度	38.48734	
河川名	広長川	
参加人数	18 人	
調査地点名	鹿島台広長大筒	
調査日時	2018年7月11日 10時	
天気	くもり	
水温	27.0 °C	
川幅	1.2 m	
生物を採取した場所	川の中心	
水深	22 cm	
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)	
川底の状態	こぶし大の石が多い	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、エビ、カニ類)	ヌマエビ	オタマジャクシ
	コオロギ	マシジミ
	アメンボ	カエル
	シオカラトンボ	イトトンボ
魚類		
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類				
	7. フユ類				
	8. ヘイトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				●
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトシジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				●
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	0	1	0	1
	2. ●印の個数	0	1	0	1
	3. 合計(1.欄+2.欄)	0	2	0	2
その地点の水質階級	水質階級 II				

経度	140.9841	
緯度	38.30209	
河川名	砂押川	
参加人数	4 人	
調査地点名	市川橋付近	
調査日時	2018年5月29日 12時	
天気	はれ	
水温	29.0 °C	
川幅	7.0 m	
生物を採取した場所	・上流から見て右岸 ・上流から見て左岸	
水深	20 cm	
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)	
川底の状態	・小石と砂 ・コケ	
水のおい	においを感じられる	
水のごり	少しにごっている	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	ヒメアメンボ	スジエビ
	ミゾレヌマエビ	ミナミヌマエビ
	タイワンオオヒライソガニ	モクズガニ
	マシジミ	オタマジャクシ(アマガエル)
	オタマジャクシ(トノサマガエル)	ヤゴ(アオハダトンボ)
	ヤゴ(コハネアオイトトンボ)	ヤゴ(ミヤマカワトンボ)
	ガガンボ(幼虫)	イトミミズ
魚類	ウナギ	クロコ
	ウキゴリ	オオヨシノボリ(幼魚)
	オオヨシノボリ	カワヨシノボリ
	ボラ(幼魚)	セスジボラ(幼魚)
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類				
	4. サウガニ				
	5. ナガレトビケラ類	○			
	6. ヒラタカゲロウ類				
	7. フユ類				
	8. ヘイトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類	○			
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				●
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトシジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類	○			
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロコエビ				
	5. シマイシビル	○			
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミズ				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	2	1	2	0
	2. ●印の個数	0	1	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	2	2	2	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

経度	140.9993122	
緯度	38.28843244	
河川名	砂押川	
参加人数	4 人	
調査地点名	舟橋付近	
調査日時	2018年5月29日 9時	
天気	はれ	
水温	24.0 °C	
川幅	6.0 m	
生物を採取した場所	・川を中心 ・上流から見て右岸 ・上流から見て左岸	
水深	30 cm	
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)	
川底の状態	・砂と泥 ・泥	
水のおい	においが感じられる(潮の香)	
水のごり	少しにごっている	
その他の生物 (水生昆虫、貝、エビ、カニ類)	ヒメアメンボ	ナミアメンボ
	スジエビ	ミゾレヌマエビ
	アシハラガニ	アリアケモドキ
	オオヒライソガニ	クロベンケイガニ
	タイワンオオヒライソガニ	モクズガニ
	マシジミ	イシゴカイ
魚類	ウナギ	オオヨシノボリ
	ヌマガレイ	ヌマチチブ
	ボラ(幼魚)	セスジボラ(幼魚)
	マハゼ	
水草類	葦	
鳥類	ウミネコ	
その他 気付いたこと	汽水域のため、干潮により浅瀬が発生し、干潟のようになる箇所がところどころある。若干、潮の香りがする。	

淡水・感潮(汽水)の選択		汽水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミスムシ				
	3. カワゲラ類				
	4. サウガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類				
	7. フユ類				
	8. ヘイトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトシジミ				●
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトノソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	0	1	0	0
	2. ●印の個数	0	1	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	0	2	0	0
その地点の水質階級		水質階級 II			

経度	140.9621845	
緯度	38.28672969	
河川名	七北田川	
参加人数	4 人	
調査地点名	田子大橋付近	
調査日時	2018年5月29日 14時	
天気	はれ	
水温	24.0 °C	
川幅	30.0 m	
生物を採取した場所	・上流から見て右岸 ・上流から見て左岸	
水深	20 cm	
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)	
川底の状態	・小石と砂 ・砂と泥	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	少しにごっている	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	ヒメアメンボ	スジエビ
	ミナミヌマエビ	オオヒライソガニ
	マシジミ	ヒメフタオカゲロウ
	モンキマメゲンゴロウ	ヤゴ(アオハダトンボ)
	ヤゴ(コヤマトンボ)	ヤゴ(ダビドサナエ)
	ヤゴ(ミヤマカワトンボ)	ゴカイ(アシナガゴカイ)
	ゴカイ(サンバゴカイ目)	
魚類	ウナギ	クロコ
	ウシヨシノボリ	ヌマガレイ
	ヌマチチブ	
水草類		
鳥類	ハクセキレイ	
その他 気付いたこと	数キロメートル先が汽水域となり、若干海水域の生物も採取される。	

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類	○			
	7. フユ類				
	8. ヘイトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトシジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				●
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	1	0	1	0
	2. ●印の個数	0	0	1	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	1	0	2	0
その地点の水質階級	水質階級 III				

経度	140.83765
緯度	38.28716
河川名	梅田川
参加人数	7 人
調査地点名	上流
調査日時	2018年7月21日 13時
天気	はれ
水温	20 °C
川幅	1.5 m
生物を採取した場所	川を中心
水深	10 cm
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)
川底の状態	小石と砂
水のおい	においは感じられない
水のごり	透明またはきれい
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	タニガワカゲロウ トビケラ(種不明)
魚類	
水草類	
鳥類	
その他 気付いたこと	小さな個体が多く見られた。

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ				
	3. カワゲラ類	○			
	4. サワガニ				●
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類	○			
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ				●
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトシジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホントロコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	4	0	0	0
	2. ●印の個数	2	0	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	6	0	0	0
その地点の水質階級		水質階級 I			

調査団体名： 気仙沼市立大谷小学校

地点番号：イ

経度	141.55992	
緯度	38.81875	
河川名	滝根川	
参加人数	33	人
調査地点名	滝根	
調査日時	2018年6月25日 13時	
天気	はれ	
水温	17	℃
川幅	4	m
生物を採取した場所	・川の中 ・上流から見て左岸	
水深	20	cm
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)	
川底の状態	こぶし大の石が多い	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、エビ、カニ類)	フタスジモンカゲロウ	スジエビ
	ミルンヤンマ(ヤゴ)	カワトンボ(ヤゴ)
魚類	ヨシノボリ	
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミウスムシ	○			
	3. カワゲラ類	○			
	4. サワガニ	○			
	5. ナガレトビケラ類				●
	6. ヒラタカゲロウ類	○			
	7. フユ類				
	8. ヘビトンボ				●
	9. ヤマトビケラ類	○			
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワニナ類				●
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ	○			
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトシジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトノソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミスムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	7	2	0	0
	2. ●印の個数	2	1	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	9	3	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				

調査団体名：松島町立松島第二小学校

地点番号：口

経度	141.0564852	
緯度	38.40098548	
河川名	田中川	
参加人数	32 人	
調査地点名	松本橋(下流域)	
調査日時	2018年7月9日 11時	
天気	はれ	
水温	23 °C	
川幅	5.0 m	
生物を採取した場所	川を中心	
水深	15.0 cm	
流れの速さ	普通(毎秒30~60cm)	
川底の状態	・小石と砂 ・砂と泥	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	ヤゴ類 19	アメンボ 1
	ゲンゴロウ類 2	カワエビ類 2
	カニ類 5	カエル 1
魚類	ドジョウ類 1	ヤツメウナギ 1
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミズムシ				
	3. カワゲラ類				
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類				
	6. ヒラタカゲロウ類				
	7. フユ類				
	8. ヘイトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ヨコエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナナ類				
	4. ゲンジボタル				
	5. コオニヤンマ				
	6. コガタシマトビケラ類	○			
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトノソコエビ	○			
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミズムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				●
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ	○			
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	0	1	1	2
	2. ●印の個数	0	0	0	1
	3. 合計(1.欄+2.欄)	0	1	1	3
その地点の水質階級		水質階級 IV			

調査団体名：丸森町(まるもりこどもエコレンジャー)

地点番号：ハ

経度	140.7984325	
緯度	37.86769831	
河川名	奈良又川	
参加人数	23 人	
調査地点名	大内字東福田地内	
調査日時	2018年8月25日 10時	
天気	はれ	
水温	23 °C	
川幅	4.9 m	
生物を採取した場所	・川を中心 ・上流から見て右岸 ・上流から見て左岸	
水深	15 cm	
流れの速さ	遅い(毎秒30cm以下)	
川底の状態	こぶし大の石が多い	
水のおい	においは感じられない	
水のごり	透明またはきれい	
その他の生物 (水生昆虫、貝、 エビ、カニ類)	イトトンボ	
魚類	カジカ	フナ類
水草類		
鳥類		
その他 気付いたこと		

淡水・感潮(汽水)の選択		淡水域			
水質階級	生物名	発見	多く発見		
水質階級 I	1. アミカ類				
	2. ナミズムシ				
	3. カワゲラ類	○			
	4. サワガニ				
	5. ナガレトビケラ類	○			
	6. ヒラタケゴロ類				●
	7. フユ類				
	8. ヘイトンボ				
	9. ヤマトビケラ類				
	10. ココエビ類				
水質階級 II	1. イシマキガイ				
	2. オオシマトビケラ				
	3. カワナ類	○			
	4. ケンジホタル				
	5. コオニヤンマ				●
	6. コガタシマトビケラ類				
	7. スジエビ				
	8. ヒラタロムシ類				
	9. ヤマトジミ				
水質階級 III	1. イソツブムシ類				
	2. タイコウチ				
	3. タニシ類				
	4. ニホトゴソコエビ				
	5. シマイシビル				
	6. ミスカマキリ				
	7. ミズムシ				
水質階級 IV	1. アメリカザリガニ				
	2. エラミス				
	3. サカマキガイ				
	4. ユスリカ類				
	5. チョウバエ類				
上記の生物を未発見					
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数	3	2	0	0
	2. ●印の個数	1	1	0	0
	3. 合計(1.欄+2.欄)	4	3	0	0
その地点の水質階級	水質階級 I				